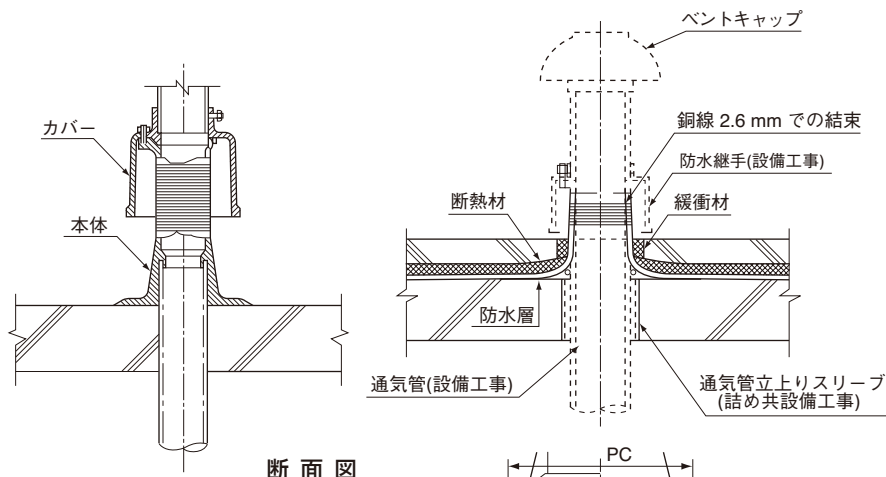
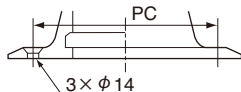


WSC 施工図

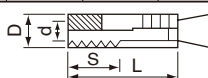
都市基盤整備公団機械設備工事標準施工図集抜粋



断面図

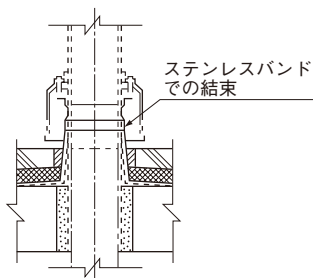


サイズ	65	80	100	125
PC	170	180	200	230



呼び径	名称		
	グリッ アン GA	リッ カ タイ	プ ー ブ
d	D	L	S
M10 (3/8)	14.0	40 70	17 25

※M10の皿ビスをご使用ください。



解説 通気管がやむを得ぬ状況で屋上スラブを貫通する場合は、雨じまいに十分注意した施工とする。上図にその施工要領を示す。

- 手順**
- (1) カバーをはずす。
 - (2) スラブコンクリートを打ち終えたのち、本体つば部の外径に合わせてモルタルで均す。
 - (3) 本体とスラブを締結する皿ビス穴に合わせて、スラブ上にアンカーを3箇所打ち込む。
 - (4) 本体を通気管に挿入しながらスラブコンクリートに設置し、(3) 項のアンカーに合わせて皿ビスで固定する。
 - (5) 防水層を巻き上げ本体上部で銅線などで固定する。その際、上部末端にはコーキングスペースを残し、その部分をシーリング材でコーキングする。
 - (6) カバーをボルトでセットする。
 - (7) 接続管を立ち上げベントキャップを取付ける。

注意事項 管の切断は直角とする。本体はコンクリートスラブに打ち込まないこと。